

ほゆう

会報

96号

平成 14 年(2002) 6 月例会時発行

〒277-0835 柏市松ヶ崎 1194-222

北総歩こう会事務局

Tel 090-3345-8750

5 月の例会

「日本の道百選」を担当して

例会リーダー 岡崎千代子

昨年 5 月、会より「月例会コース募集のお願い」で会員の掛川さんからご提案戴いた、常盤平さくら通り「日本の道百選」を 7 月の役員会で、地元松戸市在住 40 年になります私が担当させて戴く事になりました。

下見を今年 1 月から開始、当初 10km 程のコースでしたが、本番はまだ梅雨と猛暑の前、さわやかな 5 月ですので 15km にアレンジさせて戴く事にしました。

延長分は先ず東京都立八柱霊園を考えました。ここは私の父方祖先の墓参り子供達が幼稚園時代の遠足の付き添い、サイクリングや散歩コースで日頃から馴染んでおりましたが、さて団体歩行用の道となると別です。

トイレ休憩用の公園や道の繋ぎりの階段を見つけた時の安堵感と喜びは格別です。「21 世紀の森」では、思いもよらなかった松戸市立博物館を団体で通過出来る許可を得た事で、コースの広がりをご案内させて戴く事が出来ました。

配布いたしましたコース地図内ポイント説明文中の誤字や、その他ご迷惑と不行き届きが多々ありましたが、大きな事故も無く八柱駅まで無事にゴール出来ました。当日参加されました 205 名皆々様のご協力の賜物と深く感謝いたします。

(例会担当……宮崎薫司・清水完浩・大神智恵子)



けやき通りを整然と歩く参加者



歩くマナーも上々の参加者の皆さん



ふあみりーウォーク

※この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。

「ふあみりーウォーク」の集合時間は、毎回**午前9時00分**です。

集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

- ☆ 7月20日(土)手賀沼周辺の史跡を訪ねて
約8km (担当・鈴木 好次)
集合・出発：JR 常磐線 北柏駅
解散：JR 常磐線 柏駅

- ☆ 8月17日(土) 我孫子の古墳を巡って
約8km (担当・菊池 靖)
集合・出発：JR 常磐線我孫子駅
解散：JR 常磐線天王台駅



5/18 鎌ヶ谷市北部公民館前で

- ☆9月21日(土) 柏の街と大堀川を巡って

※問い合わせ先 04-7184-4353 (菊池 靖) 19時~20時のみ

ふあみりーウォーク に初参加させて頂いて

会員 匿名希望

当日(4/20)は参加皆さんの心がけを反映してか、照るでもなく、曇るでもなくのベストコンディションのもと、ふあみりーの字の如く和気藹々のウォークを味わって頂きました。またご用意のマップが足りないほどの大勢の愛好の方々の集いも、初参加の私としましては心強いものを感じました。

役員の方々の親切なる誘導と、ポイントポイントにてのご説明、ウォーキング教室の実物？を示されての風景には思わず微笑みが出てまいりました。それから配っていただいたマップには無いと説明がありました、メインイベントコース、2万本？の見事なつつじの迷路には疲れも吹っ飛んでしまいました。そばのご婦人達の小耳に挟んだ会話「校長先生がお若い時にアベックされた迷路ではないかしら……？」

役員の皆様有り難うございました。これからもよろしくお願いします。

「後記」 ゴールの駅に着いたら、喉がカリカリ、飲み物を持って来たら良かったと悔やんでも後の祭り。一つ一つ利口になります。 H.14.4.20 記

月例会関係ご連絡 2 件

副運営委員長 菊池 靖

その1…去る5月26日(日) “九十九里はだして歩こう”(北総例会)に参加された会員で、参加票をまだ役員に提出していない方は、6月例会・7月例会時にも受け付けます。

参加票にウォーク名を記入の上、役員又は担当の菊池まで提出して下さい。

その2…JWA あるけ新聞に、北総歩6月2日の例会予定が5月の新聞に掲載されました。

その為、6月号には掲載されずに会員からの問い合わせが発生しました。

例 会 の 案 内 板

☆7月例会 ビール工場見学

水と緑の自然が残る守谷市の、野山と公園の中の散歩道(2,5 km)を歩き、途中の松ヶ丘公園で昼食です。仕上げは工場見学&地上 60m の試飲会場で乾杯。“お疲れ様でした”

*開 催 日：平成 14 年 7 月 7 日(日) 12 k m

*集合場所：関東鉄道常総線戸頭駅徒歩 10 分・さくら杜公園 (改札口より案内あり)

*集合時間：午前 9 時 30 分 関東鉄道取手発 8:56 又は 9:10 までにはお乗りください

*解 散：関東鉄道守谷駅 15:30 頃 (例会リーダー後藤 章)

☆8月例会 ミニナイトウォーク

*開 催 日：平成 14 年 8 月 3 日(土) k m

*集合場所： 詳細は次号で報告

*集合時間：

*解 散： (例会リーダー)

※例会行事問合せ先 04-7184-4353 菊池 靖 19時～20時のみ

“いちご狩り” ウォーク後記

行事リーダー 大神智恵子

集合場所の小林駅には“お早ようございます”と参加者。去年の参加者が大半を占め和気藹々の中、場所移動。人数は少なくとも例会にならって朝のミーティング。“白鳥を守る会”の出山氏の挨拶に続きストレッチ後旗手の加藤さんを先頭にいちご目指して出発。前から後ろから参加者の状態が分かり、「こんな歩けもいいな一」と思っていた矢先、車とすれ違う際、「車ですよ」と参加者の合図。とその時岡崎さんの「今日は皆さんが役員です」の一声に納得。雰囲気がつともいい。

途中、冬場白鳥でいっぱいの水田の前で出山氏から白鳥の世話の裏話を聞き、今年は 357 羽が飛来、15 万人の見学者が有りその数にびっくり。

昼食に用意された豚汁をご馳走になり、お腹いっぱいになった所でいちごハウスへ。生産者から事前に「今年はいちごが有るかどうか心配」と聞かされていたが、ハウスの前に立ったらなんのなんの真っ赤ないちごがいっぱいで、皆さんの目はすでにいちごへ集中。口に入れ、バックに入れ「こっちが大きい、そこにあるわよ」と、ハウスの中は静かになったり、賑やかになったり、袋の中がいっぱいになった所で終了。甘い匂いのいちごを手にして帰路に着きました。21 名の参加者の皆様、協力大変有り難うございました。来年もいちご狩りウォークしたいですね。

帰り道、参加した人の会話の中から

5 月号のほゆうで 3 月例会時、役員の身内のトイレ清掃の記事を読み目には見えない役員の活動もあるということを知り、私に出来る事は？と思い「今回使用した青年館のトイレを清掃してきました」と淡々と話された内容に大変嬉しくなりました。

一人一人の気持ちですよね。大切なのは……。



役員さんに感謝 (高浜氏への反論)

柏市在住会員 社本 眞一

1. 車道横断について

我々が楽しく歩かせてもらうためには、最低限守らなければいけないルールがあります。その一つが地域の方へ迷惑をかけないということです。歩道を占有したり、車道にはみ出したり、車の交通の妨害をしたりしないということです。

一人一人が自覚を持って望まなければいけないのは当然ですが、車道横断のような場合個人の自覚だけでうまくいくものでしょうか。慣れない初めての土地で一人一人が左右を確認し安全を確かめてから横断していたらとんでもない時間が掛かります。また、前の人について横断を続けていたら車はいつまでたっても待たされます。そこで役員の方が全体を見極めて歩行者を一気に渡らせたり、歩行者を止めて車を通したり交通整理をする必要が生じてくる訳です。大きな大会の自由歩行でも、ポイント、ポイントでは消防団やボーイスカウトなど有志の方が立って整理をしていただいています。素直に感謝して歩きたいものです。

2. 障害保険について

役員の方にお尋ねしたところ、ねんざ等でお医者さんにかかり保険で手当てしたなどというケースはかなりの頻度で発生しているそうです。そのような時、高浜氏のように自己責任が徹底している人はともかく、往々にしてコースが悪い、誘導が悪いなどと役員さんに文句を言う人がいないとも限りません。わずかでも保険が掛かっていますということになれば、我々も安心すると同時に、役員さんも安心されるのではないのでしょうか。

二つの問題に共通して言えるのは、役員さんにたいする理解と感謝の心がかけているということではないでしょうか。私は役員ではありませんが、ほゆうに載っている役員さんの手記な

どを読ませていただくと、皆さんに安全に楽しく歩いてもらうため、何度も何度も下見をしてコースを作り、トイレを確保し、誘導体制を整え、とてつもないご苦労をかけていただいているのがわかります。好きでやっているというのは簡単ですが、これをボランティアでいただいているのですから感謝して当然だと思います。皆さんが高浜氏のような考え方になったら、ただでさえなりての少ない役員になってくれる人は全くなくなってしまいうでしょう。一度、役員さんの立場にたって物事をお考えいただいてみたらとご提案させていただきます。 以上

【編集後記】

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Fax 04-7154-0170 & Eメール moon@mail.wics.ne.jp 常時

TEL 090-9298-3794 18:00~21:00 受付

日本の道百選ウォークに参加して
二八里漫步人
冠省、先日(五・一九)の貴例会に参加させて頂き色々とお世話になりました。
初めて見る数々の風景が、こんな近くで見られるとは、と感じ入った次第です。
有り難うございました。さて、お礼と言っては何ですが、拙作三首遊ばせて頂きました。
ほゆうの埋め草にでもなれば幸いです。

子と清水 あたかも酒と 思わせて
さてオツマミは 何をなぞらえ
生(鮮魚)街道 鮒子に上がった イワシたち
まさか干物で 江戸ご到着
水と風 森と広場の 二十一世紀(しんせい
き)

草々